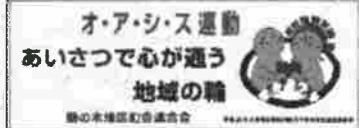


# 鶴の木地区地域情報紙 第102号

# さんぽみち



発行：地域力推進鶴の木地区委員会  
編集：鶴の木地区 地域情報紙編集委員会  
事務局：鶴の木特別出張所  
電話 (3750)4241 FAX (3750)2418

鶴の木特別出張所管内的人口 (令和2年9月1日現在)	
男	12,372人
女	13,831人
計	26,203人
世帯数	14,425世帯

## 新型コロナと地域の活動

2月に新型コロナウイルスが始まり色々な行事が中止となりました。3月12日の高齢者ふれあいフェスタの中止、各学校の卒業式、入学式の来賓参加がなく残念に思っています。連合町会地域力推進会議も書面会議となり委員の方々に大変ご不便を掛けております。国も都もそして区行政も頑張られていると思いますが、先が見えて来ません。連合会総会も縮小となりました。水辺の楽校と、連合会事業も中止や延期になつております。地域の皆様が楽しみにしている連合運動会も中止になりました。各町会の行事も中止が多くの子ども達に何か楽しみを探してあげようと思います。今後コロナウイルスが早く治まる事を願うばかりです。

今後の行事を進めるに際しては、各町会長、青少対、事務局と協議の上進めてまいります。今後共地域の皆様方のご協力と、ご要望ご意見を下さいますよう、お願い申し上げます。

### 中止になった主な行事

令和2年	
3月 高齢者ふれあいフェスタ	
4月 子どもガーデンパーティー	
7月 全国鶴の木まつり	
9月 鶴の木地区連合運動会	
10月 こどもデイキャンプ	
11月 七中生と遊ぶ会	

※地域の諸行事は、町会の掲示板をご確認ください。

**千鳥南町会会長 大芦 重雄**

2月に新型コロナウイルスが始まり色々な行事が中止となりました。3月12日の高齢者ふれあいフェスタの中止、各学校の卒業式、入学式の来賓参加がなく残念に思っています。連合町会地域力推進会議も書面会議となり委員の方々に大変ご不便を掛けております。国も都もそして区行政も頑張られていると思いますが、先が見えて来ません。連合会総会も縮小となりました。水辺の楽校と、連合会事業も中止や延期になつております。地域の皆様が楽しみにしている連合運動会も中止になりました。各町会の行事も中止が多くの子ども達に何か楽しみを探してあげようと思います。今後コロナウイルスが早く治まる事を願うばかりです。

今後の行事を進めるに際しては、各町会長、青少対、事務局と協議の上進めてまいります。今後共地域の皆様方のご協力と、ご要望ご意見を下さいますよう、お願い申し上げます。

**鶴の木地区町会連合会会長 千鳥南町会会長 大芦 重雄**

2月に新型コロナウイルスが始まり色々な行事が中止となりました。3月12日の高齢者ふれあいフェスタの中止、各学校の卒業式、入学式の来賓参加がなく残念に思っています。連合町会地域力推進会議も書面会議となり委員の方々に大変ご不便を掛けております。国も都もそして区行政も頑張られていると思いますが、先が見えて来ません。連合会総会も縮小となりました。水辺の楽校と、連合会事業も中止や延期になつております。地域の皆様が楽しみにしている連合運動会も中止になりました。各町会の行事も中止が多くの子ども達に何か楽しみを探してあげようと思います。今後コロナウイルスが早く治まる事を願うばかりです。

今後の行事を進めるに際しては、各町会長、青少対、事務局と協議の上進めてまいります。今後共地域の皆様方のご協力と、ご要望ご意見を下さいますよう、お願い申し上げます。

**青少年対策鶴の木地区委員会 会長 保苅 一興**

今年度もフラワーアレンジメント教室、少年野球大会、ミニバスケットボール大会、三小学校の夏休みこども会、こどもデイキャンプ、鶴の木地区連合運動会、七中生と遊ぶ会、こぢらこどもクラブなど、多くの事業を計画していました。しかし中止となり、地域の子どもたちと接することができなくなつてしまい大変残念に思っています。



鶴の木特別出張所  
所長 伊藤 弘之

表彰	
献血功労者 東京都知事感謝状受賞者	・岡本 信夫 (鶴の木東)
・岡本 恵子 (鶴の木西)	・松岡 明石 (鶴の木二丁目)
・久保井 浩子 (鶴の木三丁目)	・田中 一章 (鶴の木三丁目)
・今井 優子 (千鳥南)	・小川 淳子 (千鳥南)
・伏見 和代 (千鳥南)	・澄野 華代子 (千鳥南)
・鶴の木二丁目町会	・柳ヶ瀬 恭子 (千鳥南)

(敬称略)  
(鶴の木東)  
(鶴の木西)  
(鶴の木二丁目)  
(鶴の木三丁目)  
(千鳥南)

高梨絍子・岡本信夫  
鳥谷容子・村松茂  
島海美香・岩田久美子  
田中克美・井上純一  
鈴木伸子・澤田益一  
菅野健一・野口伸雄  
向山和美

委員です。

よろしくお願ひします。

今年度の「さんぽみち」の編集委員です。

委員です。

着任の挨拶

この度、着任いたしました伊藤弘之でござります。私は、四十数年前、地元の鶴の木幼稚園と千鳥小学校に通つておりました。当時、藤森稲荷近くのどんぐり山や光明寺の池のまわりを飛び回つておりました。ご縁があつて、思い出の地にある特別出張所に着任することができ、うれしく思つております。愛着あまりります。何卒、ご指導を賜りますようお願い申上げます。

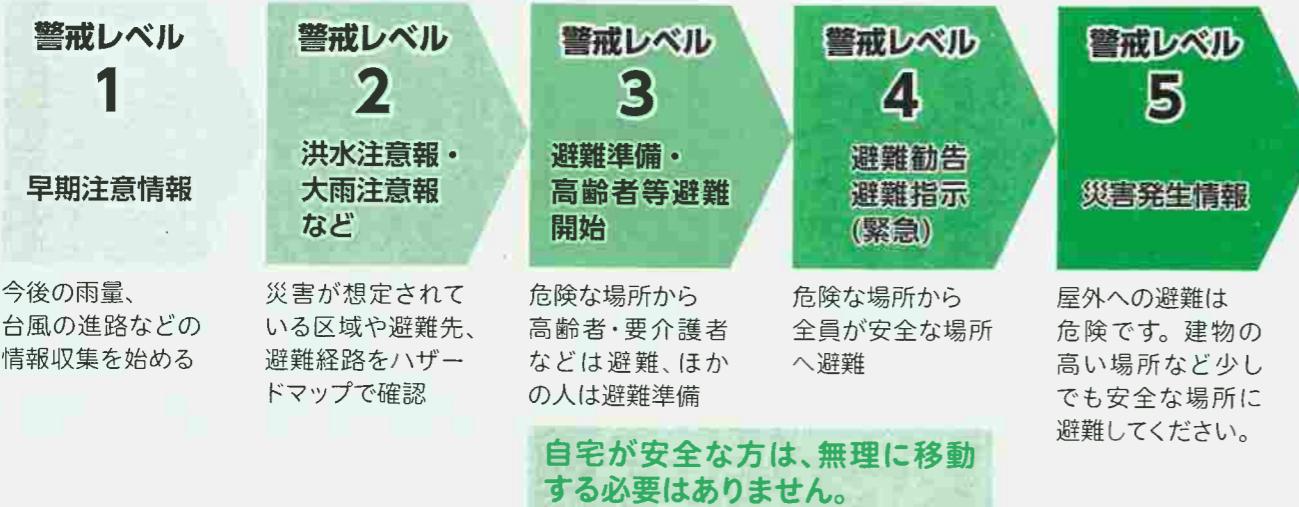
大田区立千鳥小学校 校長 早見 泰一  
皆さんは、この言葉をいつどのよう時に思い出しますか？  
皆さんは、この言葉をいつどのよう時に思い出しますか？  
ここ数年、梅雨時のニュースで河川の決壊や氾濫が放映され自然の驚異に驚かされます。気象情報を的確にとらえ、それに沿つて避難行動をとり、難を避ける方法を身に着ける自助学習がタイムラインです。災害に対する最大の備えは「遊びと実践」であり「そなえよつねに」となり、ご近所との共助へ繋がります。  
昨年10月の台風19号では、多摩川土手越水の危機及び、田園調布地域一部の内水氾濫は、過去にない体験となりました。  
このことを契機に避難方法と避難場所が見直され、ハザードマップの

家屋倒壊等氾濫想定区域居住者は、嶺町小学校への避難でなく東調布第三小学校と東調布第一小学校への避難が基本となります。  
今回のさんぽみちは、風水害の避難行動等について特集しております。  
よくご覧頂き、「警戒レベル3」が発令された場合は、速やかにご近所に声かけあって、新しい生活様式の避難行動に移つて頂けることを期待いたします。  
**会館工事について**  
町会会館は永年劣化に伴う改修工事中です。完成・引き渡しは9月末日を予定しております。

**編集後記**  
新型コロナウイルスが席卷する中、当地区の町会活動も大きく制限される状況となっています。さんぽみちも、7月号をお休みさせていただきました。  
そうした中でも、風水害や地震などの自然災害は待ったなしです。昨年の台風19号の経験を踏まえ、コロナ禍における鶴の木地区での風水害対策を特集することにしました。こんな中、日々楽しいことを見つけながら、しぶとく生活していくしよう。  
**編集長 野口 伸雄**



## 警戒レベルと避難のタイミング



### 「マイ・タイムライン」を作成しよう

(「地域情報誌さんぽみち第99号」を参考に)

マイ・タイムラインとは、風水害時の「逃げ遅れ」を防ぐため、「いつ」「誰が」「何をするか」を、家族構成や生活環境に合わせて時系列に整理した個人の避難計画です。

いざという時のチェックリストになります。



### 水害時避難場所のルール

- 一人ひとりが健康管理に注意。
- 避難所は土足厳禁。
- ペットはケージに入れるなど、周囲への配慮をお願いします。
- 避難者同士で助け合いましょう。



### 【持ち物チェックリスト】

	持ち物	チェック欄
1	マスク	<input type="checkbox"/>
2	消毒液	<input type="checkbox"/>
3	体温計	<input type="checkbox"/>
4	スリッパ	<input type="checkbox"/>
5	靴入れ袋	<input type="checkbox"/>
6	飲料水・食料(1日分程度)	<input type="checkbox"/>

今年度のPTA会長を務めさせていただきました。皆様の健やかな成長を祈ります。また、PTA活動にご協力ください。ありがとうございました。

大田区立千鳥小学校  
PTA会長 佐々木 剛

今年度のPTA会長を務めさせていただきました。皆様の健やかな成長を祈ります。また、PTA活動にご協力ください。ありがとうございました。

大田区立大森第七中学校  
PTA会長 駒井 聖賢

### 就任の挨拶

## 鶴の木地区の防災(風水害編)

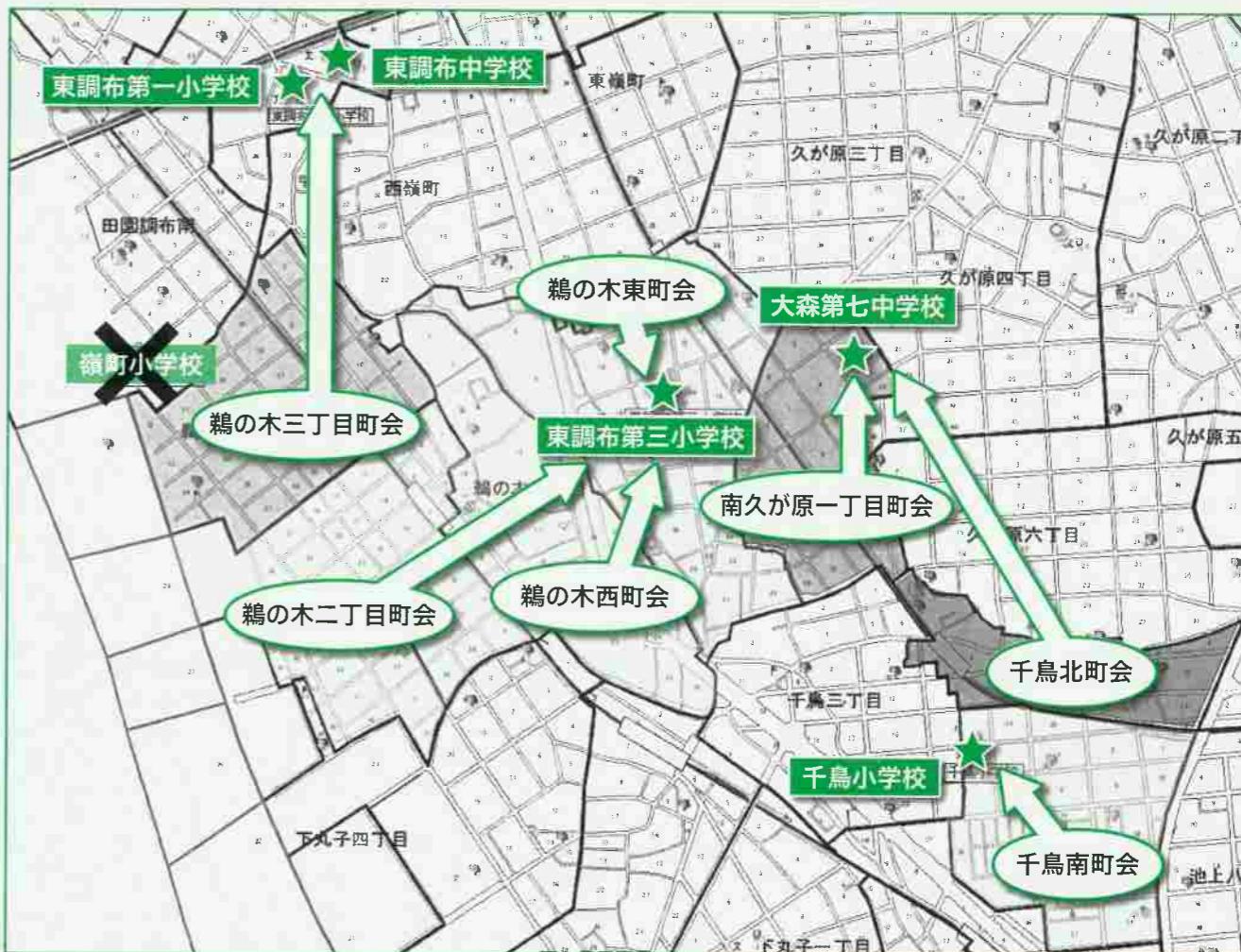
### 鶴の木地区の水害時緊急避難場所

町会ごとの水害時緊急避難場所は、つぎのとおりです。

- ★千鳥小学校 (千鳥南町会)
- ★大森第七中学校 (千鳥北町会、南久が原一丁目町会)
- ★東調布第三小学校 (鶴の木東町会、鶴の木西町会、鶴の木二丁目町会)
- ★東調布第一小学校・東調布中学校 (鶴の木三丁目町会)

※水害時、嶺町小学校には避難できません。

※緊急時は、区域内にこだわらず、近くの緊急避難場所に避難できます。



### 新型コロナウイルスの感染防止を踏まえた避難のポイント

- 自宅が安全な場合は、自宅に留まりましょう。(自宅の状況を「大田区ハザードマップ風水害編」で確認しましょう!)
- 親戚や友人宅への避難も検討してください。
- ちゅうちょしないで、早め早めに避難してください(1分の差が命を守る)。

